



令和7年度（2025年度）

第74回 神奈川県吹奏楽コンクール予選

## 第26回 相模原吹奏楽コンクール

# 参加要項

### 【今年度の変更点】

- 参加申込書・曲目申込書のエクセルデータは  
相模原吹奏楽連盟ホームページよりダウンロードし、入力します。
- 参加申込書はデータ入力後印刷し、レターパックプラス（赤）で郵送
- 曲目申込書はデータ入力後印刷し、説明会時に提出
- フォーム入力（参加申込時、曲目申込時）それぞれで行います。
- 楽器ケース置き場の変更とそれに伴う誘導経路の変更（説明会時に説明）

神奈川県吹奏楽連盟 相模原支部

相模原吹奏楽連盟

令和7年度（2025年度）

第74回 神奈川県吹奏楽コンクール予選

# 第26回 相模原吹奏楽コンクール

※小学生の部および大学の部への参加希望団体は、県大会の参加要項に則って申し込み手続きをお願いします。この参加要項は、中学生部門、高校生部門への参加希望団体がお読みください。

期 日 令和7年 7月26日（土）  
中学生の部A部門・高校生の部B部門  
小学生の部県大会 神奈川県小学生バンドフェスティバルステージ部門

令和7年 7月27日（日）  
中学生の部B部門・高校生の部A部門

会 場 相模女子大学グリーンホール

主 催 相模原吹奏楽連盟・朝日新聞社

後 援 相模原市教育委員会（予定）

目 的 本大会は、本県の吹奏楽振興及び学校並びに地域社会における音楽の育成と合わせて芸術文化の発展に資することを目的とする。

## 2025年度 全日本吹奏楽コンクール課題曲

- |     |   |  |
|-----|---|--|
| I   | 祝い唄と踊り唄による幻想曲<br><i>Fantasy on Iwaiuta and Odoriuta Songs</i><br>(第34回朝日作曲賞受賞作品)  | 杉山 義隆 作曲<br><i>SUGIYAMA, Yoshitaka</i> |
| II  | ステップ、スキップ、ノンストップ<br>(順次進行によるカプリッチョ)<br><i>Step, Skip, Non-Stop</i><br>( <i>A Capriccio by Conjunct Motion</i> )<br>(2025年度全日本吹奏楽連盟委嘱作品) | 後藤 洋 作曲<br><i>GOTO, Yo</i>             |
| III | マーチ「メモリーズ・リフレイン」<br><i>Memories in Refrain</i>  | 伊藤 士恩 作曲<br><i>ITO, Shion</i>          |
| IV  | Rhapsody~Eclipse<br>(2025年度全日本吹奏楽連盟委嘱作品)  | 大島 ミチル 作曲<br><i>OSHIMA, Michiru</i>    |

## 第26回 相模原吹奏楽コンクール事前日程

日 程	内容・提出書類	必要な手続き方法・提出書類の確認
4月13日(日)	(総会時) 参加要項配付	<配付資料の確認> <input type="checkbox"/> 参加要項(本冊子) <input type="checkbox"/> 振り込み用紙
4月28日(月)～ 5月9日(金)	○参加申し込み <提出物> ・参加申し込みの <u>郵送(レターパックプラス(赤))</u> ・ <u>フォーム入力(ネット)</u> ※参加受付後、参加受付完了のFAXが送られます。	<参加申込書の確認> <input type="checkbox"/> <u>レターパックプラス(赤)で郵送</u> <input type="checkbox"/> 年度会費・大会参加費の払い込みのコピーを参加申込書に貼り付けたか <input type="checkbox"/> 必要事項が入力されているか <input type="checkbox"/> 職印があるか <input type="checkbox"/> フォームに必要な内容をすべて入力し提出してあるか  申込先 相武台中学校 清水靖士
5月25日(日)	○説明会および抽選会 東海大学付属相模高等学校 ※自家用車での来校はできません。  <提出物> ・ <u>曲目申込書(原本、コピー3部)</u> ・スコアの表紙及び楽譜の1ページ目のコピー ・承諾書(必要な場合のみ) ・入場券・プログラム予約申込書  ・ <u>フォーム入力</u>	<曲目申込書の確認> <input type="checkbox"/> 必要事項が入力されているか 団体名：相模原市立〇〇中学校 県立〇〇〇〇学校 ※「吹奏楽部」等は不要。 住 所：相模原市～ <input type="checkbox"/> 連絡責任者の印があるか <input type="checkbox"/> 許諾書のコピーは用意されているか <input type="checkbox"/> 提出用4部+学校保管用のコピーをとっているか  <スコアの表紙及び楽譜の1ページ目のコピーの確認> <input type="checkbox"/> A4判でコピーをしているか <input type="checkbox"/> 左上に学校名が明記されてあるか  <入場券・プログラム予約申込書の提出> <input type="checkbox"/> 必要事項が記載されているか <input type="checkbox"/> 購入希望枚数・部数に間違いがないか ※例年、生徒数分及び保護者分の申し込み忘れがあります。 ※出演者も、鑑賞や表彰式に参加する際には入場券が必要です。
6月9日(月)	入場券・プログラム代金 振り込み締め切り	<入場券・プログラム代金振り込みの確認> <input type="checkbox"/> 説明会時に受け取った振込用紙で振り込みを行ったか
7月26日(土) 27日(日)	相模原吹奏楽コンクール <提出物> <input type="checkbox"/> 受付時ステージ配置図5部	<コンクール当日の提出物の確認> <input type="checkbox"/> ステージ配置図は5部コピーしたか <input type="checkbox"/> トラック掲示用紙はトラックの前と後ろに掲示したか

# 実 施 規 定

## 1. 実施の部

(1) 中学生の部 (2) 高校生の部

※中学生の部、高校生の部においてはA部門・B部門を置く。

## 2. 部門及び参加人数（指揮者はこの人数に含めない）

(1) 中学生の部 A 部門 50 名以内 (2) 中学生の部 B 部門 30 名以内  
(3) 高校生の部 A 部門 55 名以内 (4) 高校生の部 B 部門 30 名以内

※指揮者はこの人数に含めない。

※B部門(中学生の部及び高校生の部)への参加における総部員数の制限は以下のとおりとする。

なお、総部員数とは、当該年度のコンクール参加申込時点での2・3年生の部員数とする。

(東関東4県での申し合わせ)

① 中学生の部 B 部門……………30 名以下 ② 高校生の部 B 部門……………30 名以下

※校外外で活動する単独校や複数校混合の団体については、別項でこれを定める。

※参加人員の条件を満たす目的で、入部制限や入部時期を遅らせたりするなどの行為を禁止する。

大会までに発覚した場合は、当該年度のコンクールへの参加は認めない場合がある。また、

大会後に発覚した場合は、賞を取り消す場合がある。

※コンクールの運営がスムーズに行えるよう、打楽器等搬入補助員を必ずつけることとする。

## 3. 参加資格

ア 参加資格は相模原吹奏楽連盟に所属する団体で、次のとおりとする。

(1) 中学生の部

構成メンバーは、同一中学校に在籍、または校外外で活動する単独校や複数校混合の団体(学校単位の合同バンド及び地域バンド等)に在籍している中学生とする(活動を共にする小学生の参加は認める)

(2) 高校生の部

構成メンバーは、同一高等学校に在籍、または校外外で活動する単独校や複数校混合の団体(学校単位の合同バンド及び地域バンド等)に在籍している高校生とする(活動を共にする小学生、中学生の参加は認める)

(3) 中高一貫校の場合、学年確認のため出演者名簿を大会当日の受付に提出すること。

(4) 各部門とも次の事項は共通して厳守すること。

①職業演奏家の参加を認めない。

②同一奏者が2つ以上の団体に重複または他都道府県吹奏楽連盟のコンクールに出場することは認めない。

③課題曲・自由曲ともに同一メンバーで演奏しなければならない。但し、楽器の持ち替えは認める。

④指揮者は課題曲・自由曲とも同一人が指揮すること。

⑤一人の指揮者が県内の同一部門及び同一校種の複数団体を指揮することは認めない。

⑥申し込み後にやむを得ぬ事情(病気等)により指揮者を変更する場合は、学校長名(団体長名)による変更届を大会前までに相模原吹奏楽連盟に提出し、理事長の承認を得ること。

⑦参加者の資格に疑義があるときは、出場停止又は入賞取り消しの処分をすることがある。

イ 校外外で活動する単独校や複数校混合の団体とは、「それぞれの学校長が認めた単独校どうしの複数校による合同の団体(以下、合同バンドという)」及び「地域バンド等」の2種類とする。

①合同バンドとは、部員不足により単独の学校単位で参加できなくなる小学校、中学校、高等学校が学校長の承認のもと、結成する複数校による学校単位での団体とする。

②地域バンド等とは、任意の個人または団体が組織し、小学生、中学生、高校生で構成された団体とする(吹奏楽部のない単独校に所属する生徒または、吹奏楽部があっても入部していない生徒が組織する団体も含む)

③その他、上記①、②に該当しない団体の参加については、神奈川県吹奏楽連盟理事会の承認を得る。

ウ 部員不足により単独の学校単位で参加できなくなる小学生、中学生、高校生へ、参加の機会をを広げる趣旨で、小学生の部、中学生の部、高校生の部への合同バンドまたは地域バンド等の参加を認める。ただし、学校単位の合同バンドにあっては、構成するそれぞれの学校が個々に、地域バンド等にあっては、参加を希望する部門ごとに該当する吹奏楽連盟に加盟登録していなければならない。また、合同バンドや地域バンド等を編成するにあたり勝利至上主義的な考えが先行しないよう十分配慮する。

エ 校内外で活動する単独校や複数校混合の団体の編成人数の上限は次のとおりとする。

①合同バンド

- ・小学生の部及び中学生の部 A 部門 上限は設けない
- ・高校生の部 A 部門 該当する部員数または団員数が 55 名以下とする。
- ・中学生の部 B 部門及び高校生の部 B 部門 該当する部員数または団員数が 30 名以下とする。  
ここでいう部員数・団員数とは、当該年度の神奈川県吹奏楽コンクール（支部大会）参加申込み時点での合同バンド全体における該当する 2，3 年生部員・団員の総数をいう。

②地域バンド等

参加する部門の対象となる児童、生徒の総数が ①学校単位の合同バンドに準ずる。

オ 高校生の部において、合同バンドまたは地域バンド等で参加した団体ならびに定時制高等学校・通信制高等学校（全日制に定時制・通信制の生徒が入る場合も含む）の推薦対象は、東関東大会までとする（全国大会及び東日本大会への推薦対象とはならない）

※小学生

学校教育法で定める小学校、義務教育学校前期課程、特別支援学校の小学部に在籍する児童をいう。

※中学生

学校教育法で定める中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程、特別支援学校の中学部に在籍する生徒をいう。

※高校生

学校教育法で定める高等学校（全日制・定時制・通信制）中等教育学校後期課程、特別支援学校の高等部に在籍する生徒をいう。

#### 4. 編成・課題曲・自由曲および演奏時間

- (1) 中学生の部 A 部門、高校生の部 A 部門に出場する団体は、その年度に選定された課題曲を演奏し、後に各自選定の自由曲を演奏して審査を受けるものとする。
- (2) 中学生の部 B 部門、高校生の部 B 部門に出場する団体は、各自選定の自由曲一曲を演奏して審査を受けるものとする。（A 部門の課題曲を用いてもよい）
- (3) 編成は次の通りとする（全日本吹奏楽コンクールおよび東関東吹奏楽コンクール実施規定による）
  - ①課題曲はスコアに指定された編成とする。
  - ②自由曲の編成は木管楽器、金管楽器、打楽器（擬音楽器を含む）とする。ただし、コントラバス、ピアノ、チェレスタ、ハープの使用及び曲中のスキャット（意味を持たない声）は認める。
  - ③課題曲のスコアに記載された音・音域を変えて演奏することは認めない。もし当日あるいは事後にこのことが判明した場合は、失格とする。
  - ④課題曲・自由曲ともヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、電子楽器（エレキベースを含む）を使用することはできない。
- (4) 演奏時間は課題曲と自由曲を含めて 12 分以内とする。自由曲のみの部門は 7 分以内とする。演奏時間とは課題曲の演奏開始から自由曲の演奏終了までの時間をいう。各部門とも演奏時間が超過した場合は失格とし、審査の対象としない。
- (5) 演奏は原則ステージ上で行うこと。ただし、オフステージでの演奏を希望する場合は、曲目等申込書に明記すること。さらに説明会で申請し、許可を受けることとする。また、演奏者が何らかの理由により移動しなければならない場合は、ステージ上を移動することとし、演奏中舞台裏を上手から下手、または下手から上手に移動することはできない。
- (6) 著作権の存在する楽曲を編曲して自由曲とする場合、事前に著作者の許諾を受けなければならない。この許諾を受けないでコンクールに出場することは認めない。

- (注) 1 作曲者の死後（没後）およそ 70 年（国によっては 50 年）を経ている大半の作品には著作権が存在する。また、権利者の国籍によっては戦時加算制度が適用され、管理年数が延長されている場合もある。
- 2 編曲の許諾は、日本音楽著作権協会ではなく、著作権者（作曲者またはその楽譜の出版社）が行っている。
- 3 出版楽譜であっても日本国内での演奏許諾がないものがある。
- (7) 指揮台、指揮者用譜面台、演奏者用椅子、演奏者用譜面台は常設とする。
- (8) ステージ上へハープやコントラバスの台及び自前の反響板や平台などを持ち込むことはできない。

## 5. 出演順

各部門とも 5 月 25 日（日）の相模原吹奏楽コンクール説明会において出演順の抽選を行う。必ず責任者（顧問）が出席すること。欠席の場合は原則として出場できない。

## 6. 審査・表彰に関すること

- (1) 「技術」「表現」の 2 項目について 10 段階で審査する。
- (2) 審査集計に際し、審査項目ごとに最高点と最低点をカットする。
- (3) コンクール当日に表彰式を行い、部門毎に金賞・銀賞・銅賞のいずれかを贈る。審査結果は当日中に相模原吹奏楽連盟 HP 上でも発表する（表彰式に参加しない場合は団体受付用紙にその旨を記入し、団体受付時に申し出る。審査用紙、審査結果一覧は後日郵送する）
- (4) 賞は、審査員の評価に基づき、審査集計係が厳密に処理を行い理事長が決定する。
- (5) 結果について直接審査員への問い合わせや、異議申し立てをすることを禁止する。万一その事実があった場合には賞を取り消し、次年度の参加を認めない場合がある。
- (6) 審査員公表後は、該当年度の審査員の指導を依頼したり、指導を受けたりしてはならない。
- ※上記に違反したことが発覚した場合、または主催者が違反行為に該当すると判断した場合は、当該団体のコンクール参加を認めない。大会終了後に発覚した場合は入賞取り消しとする。

## 7. 県大会への推薦

- (1) 各部門とも金賞受賞団体の中から県大会に相模原吹奏楽連盟の代表として出場を推薦する。その団体数は県理事会で決定し、説明会で発表する。
- (2) やむを得ぬ事情により指揮者等を変更する場合は、学校長名による変更届を相模原吹奏楽連盟理事長を通して県大会の前までに県吹奏楽連盟に提出し、県理事長の承認を得ること。
- (3) 県大会を経て東関東大会へ推薦された場合の出演人数は、県大会の登録人数をもって東関東吹奏楽連盟に報告するものとする。

## 第 7 4 回 神奈川県吹奏楽コンクール日程および会場

期 日	部 門	会 場
7 月 2 6 日（土）	小学生の部県大会 神奈川県小学生バンドフェスティバルステージ部門	相模女子大学グリーンホール
8 月 8 日（金）	中 学 生 A 部 門	川 崎 市 ス ポ ー ツ ・ 文 化 総 合 セ ン タ ー
8 月 9 日（土）		
8 月 1 0 日（日）	大 学 ・ 職 場 ・ 一 般	
8 月 1 1 日（月）	高 校 生 A 部 門	
8 月 1 2 日（火）	中 学 生 B 部 門	
8 月 1 3 日（水）	高 校 生 B 部 門	

## 8. 大会参加費

- (1) 中学生の部 B 部門・高校生の部 B 部門 …………… 12,000 円
- (2) 中学生の部 A 部門・高校生の部 A 部門 …………… 15,000 円

## 9. 参加申し込み（4月28日（月）～5月9日（金）7ページも併せて参照）

(1) 参加希望の団体は、下の①～④の手続きを行うこと。

- ① 所定の振込み用紙で指定の期日までに**大会参加費**を振り込むこと。
- ② 参加申込書は、相模原吹奏楽連盟ホームページからダウンロードし、必要事項を入力すること。
- ③ ②で入力した申込書を印刷し、参加申込書の指定された欄に、年度会費の領収証のコピーとともに、**大会参加費の領収証のコピー**も貼り付け、レターパックプラス（赤）で所定の参加申込書で申し込むこと。（送付先：相武台中学校 清水宛）
- ④ フォーム入力をする事。

フォームURL（リンクのQRコードは右を参照）

[https://docs.google.com/forms/d/e/](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfE-02F219_03djxgDEtrNY6p1yp8yWjNCQPLTU5W-9gMyRTQ/viewform)

[1FAIpQLSfE-02F219\\_03djxgDEtrNY6p1yp8yWjNCQPLTU5W-9gMyRTQ/viewform](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfE-02F219_03djxgDEtrNY6p1yp8yWjNCQPLTU5W-9gMyRTQ/viewform)



(2) 期限内に申し込みがない場合は、大会への出場は認めない。

※支部代表として県大会に出場する場合、この申込書を県大会申込書として認める。新たに県大会申込書の提出は不要とする。

## 10. 演奏に関する諸権利

コンクール出演に伴うすべての演奏に関して、下記のすべての権利は相模原吹奏楽連盟に帰属し、相模原吹奏楽連盟がこれを利用することについて、コンクール出演者は何らの異議を述べる事ができない。

- (1) ラジオ、テレビ等の放送をすること。
  - (2) 利用の目的を問わず、録音・撮影すること。
  - (3) DVD・CD等制作のための撮影・録音、及び複製販売をすること。
  - (4) 写真は撮影し、その写真を複製すること。またそれらを頒布販売すること。
- ※参加申込書を提出した時点で、上記の内容を承諾したものとみなす。

## 11. その他

- (1) 曲目申し込み時の曲を変更して演奏することは認めない。
- (2) 参加団体は申し込み時に年度会費（連盟費）が納入済でなければならない。
- (3) 納入された諸費については理由の如何に関わらず返金しない。
- (4) ピアノ使用料は連盟で負担する。（ピアノの調律は行わない）
- (5) 著作権使用料は、相模原吹奏楽連盟で負担する。
- (6) この要項は全日本吹奏楽連盟の規定に準じて作成されたもので、年度により変更することがある。
- (7) 厳正な審査を行わねばならないため、審査に支障が予想される未就学児は入場できない。  
（参加各団体の顧問はこのことを保護者に周知徹底されたい）

### 校内外で活動する単独校や複数校混合の団体として、参加を希望する場合の注意事項

（中学生の部及び高校生の部）

1 合同バンドとして参加を希望する場合＜中学生の部、高校生の部＞

- ※1 各支部理事長の推薦書によって県大会出場を認める。
- ※2 大会参加費は、合同バンドを編成するそれぞれの学校が、個々に支払うこと。
- ※3 入場券及びプログラムの予約をする場合は、合同バンドを編成するそれぞれの学校が、個々に行うこと。
- ※4 招待状、招待券、進呈用プログラム、賞状は、合同バンドを編成するそれぞれの学校に渡します（表彰式は、合同バンドを編成するそれぞれの学校から、代表者1名ずつが登壇すること）

2 地域バンド等として参加を希望する場合＜中学生の部、高校生の部＞

- ※1 各支部理事長の推薦書によって県大会出場を認める。
- ※2 地域バンド等を編成することができるのは、いずれか一支部のみに加盟登録すること（神奈川県内の複数の支部及び他都道府県吹奏楽連盟との重複加盟登録はできない）
- ※3 地域バンド等が複数の部門に参加を希望する場合は、それぞれの部門に別途加盟登録すること（加盟申請書の提出及び入会金・年度会費が支払い済みであること）
- ※4 参加申込書の提出と同時に、団員名簿を提出すること。  
（複数の部門に参加を希望する場合は、それぞれの部門に提出すること）
- ※5 曲目等申込書の提出と同時に、出演者名簿を提出すること。  
（複数の部門に参加を希望する場合は、それぞれの部門に提出すること）

## 参加申込方法について

### 1. 参加申し込み方法

参加希望の団体は、下の①～④の手続きを行うこと。

- ① 所定の振込み用紙で指定の5月9日（金）までに大会参加費を振り込むこと。
- ② 参加申込書は、相模原吹奏楽連盟ホームページからダウンロードし必要事項を入力すること。
- ③ ②で入力した申込書を印刷し、参加申込書の指定された欄に、年度会費の領収証のコピーとともに、大会参加費の領収証のコピーも貼り付け、レターパックプラス（赤）で所定の参加申込書で申し込むこと。（送付先：相武台中学校 清水宛）
- ④ フォーム入力を行うこと。

フォームURL（リンクのQRコードは右を参照）

[https://docs.google.com/forms/d/e/  
1FAIpQLSfE-02F219\\_03djxgDEtrNY6p1yp8yWjNCQPLTU5W-9gMyRTQ/viewform](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfE-02F219_03djxgDEtrNY6p1yp8yWjNCQPLTU5W-9gMyRTQ/viewform)



### 2. 申込期日

令和7年 4月 28日（月） 申込受付開始

令和7年 5月 9日（金） 申込締切

※郵送（レターパックプラス（赤））に限る（当日消印有効）

- 〈注〉
- ① 期日までに申し込みのない場合は、理由の如何に関わらず受け付けない。
  - ② 期日前の申し込みは、受け付けない。
  - ③ 提出書類に不備がある場合は受け付けないので、不備がないようにすること。  
（年度会費・大会参加費の振り込みを忘れずに行うこと。）

### 3. 大会参加費の振込み

大会参加費は、郵便振替で以下の口座へ振込み、年度会費の領収書と同じように大会参加申込書の指定された欄にコピーを貼り付けること。

※振込先	郵便振替	口座番号	00220-4-80742
		加入者名	相模原吹奏楽連盟 会計

### 4. 申込先

〒252-0325 相模原市南区新磯野5-1-10 相模原市立相武台中学校  
相模原吹奏楽コンクール実行委員長 清水靖士 宛



## 説明会について

説明会には、団体責任者(顧問)が必ず出席すること。欠席の団体については、参加を取りやめたものとみなします。

日 時 5月25日(日) 受付 13:00 開会 14:00(予定)

場 所 東海大学附属相模高等学校 3号館 5階 大ホール  
相模原市南区相南3-33-1(小田急線 小田急相模原駅下車 徒歩8分)  
※お車での来校はできません。公共交通機関をご利用ください。  
※履き物をご用意ください。

- 提出書類
- ①曲目等申込書(原本含め4部)  
※曲目等申込書は、参加申込書のエクセルファイルにありますので、必要事項を入力し、印刷してください。
  - ②スコアの表紙及び楽譜の1ページ目のコピー  
(楽曲名・作編曲者・出版社名・編成がわかるもの)  
※ただし、楽章(複数楽曲など)を有する楽曲の一部を演奏する場合には、演奏する各楽章の1ページ目のコピーも一緒に提出すること。  
(スコアの表紙はA4判にコピーし、団体名を左上に記入してください)
  - ③ 許諾書のコピー(演奏許諾を要する楽曲を演奏する団体のみ)
  - ④ 入場券・プログラム予約申込書
  - ⑤ 曲目申込のフォーム入力をする事。

フォームURL(リンクのQRコードは右下を参照)

[https://docs.google.com/forms/d/e/](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfE-02F219_03djxgDEtrNY6p1yp8yWjNCQPLTU5W-9gMyRTQ/viewform)

[1FAIpQLSfE-02F219\\_03djxgDEtrNY6p1yp8yWjNCQPLTU5W-9gMyRTQ/viewform](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfE-02F219_03djxgDEtrNY6p1yp8yWjNCQPLTU5W-9gMyRTQ/viewform)



## 入場券・プログラムの販売について

### 1. 入場券

- 入場券の購入は入場券購入申込書に必要事項を記入の上、説明会当日に提出して頂きます。入場券は説明会当日お渡しします。入場券代金は説明会で振込用紙を配布いたしますので、6月9日(月)までにお振り込みください。説明会では入場券代金を徴収いたしません。
- 当日券の販売枚数は、説明会当日お知らせいたします。

### 2. プログラム

- プログラムは、コンクール当日会場で販売しますが、出演団体は予約により購入することができます。(予約数分は確保いたしますが、当日分が売り切れの場合はご容赦ください)
- プログラムの予約は、プログラム予約申込書に記入の上、説明会当日に申し込んでください。代金は入場券と同様に説明会で振込用紙を配布いたしますので、6月9日(月)までにお振り込みください。コンクール当日支払いではありませんので注意してください。

入場券(予約・当日共)	1,000円
プログラム(予約)	400円
プログラム(当日)	500円

### 3. その他

出演団体には出演日の入場券5枚とプログラム5部を進呈します。指揮者、顧問等が使用してください。

## 曲目等申込書記載について

※ 曲目等申込書の記載内容は、上部大会（県大会・東関東大会）へつながる重要な基礎資料になるので、正確かつ慎重に記入してください。

1. 参加部門を○で囲む。
2. 団体名・指揮者名及び連絡責任者名には必ず「ふりがな」をつける。
3. 出演者数に関しては、実施規定7-(3)に示す通り、県大会登録人数が上部大会における出演者数になる。
4. 課題曲欄は該当曲を○で囲み、その曲名を記入する。  
(注) B部門に参加する団体は記入しない。
5. 自由曲欄は以下の説明をよく読んで、楷書で正確に記入する。  
〔曲名〕外国の曲の場合は日本語題名と Spelling (又は英語) の両方を記入する。  
邦文には必ず「ふりがな」をつける。

〔作曲者名〕外国人の人名はふりがなと Spelling (フルネーム) の両方を記入する。  
漢字の氏名には必ず「ふりがな」をつける。  
生没年は著作権に関する部分なので、できる限り調べて記入する。

〔編曲者名〕編曲作品を演奏する場合は必ず編曲者名を記入する。  
外国人の人名はふりがなと Spelling (フルネーム) の両方を記入する。  
漢字の氏名には必ず「ふりがな」をつける。

〔使用楽譜〕 使用楽譜の出版社名を記入する。また、「販売譜」・「レンタル譜」のいずれかを○で囲む。出版されていない楽譜を使用する場合は未出版を○で囲む。

6. 著作権保護期間に当たる未出版の編曲作品を自由曲とする次の場合の自由曲は、著作権者から編曲の許諾を受け、その許諾先を記入し、演奏許諾所のコピー（A4判）を添付する。
7. 子曲を有する楽曲を演奏する場合は、演奏する楽章番号（ローマ数字＝Ⅰ，Ⅱ，Ⅲ）、または副題を演奏順に明記する。
8. 申込書原本と別に**コピーを4枚作り、申込書原本とコピー3枚（計4枚）**を説明会の日に受付に提出すること。もう1枚のコピーは控えとして団体で保管する。  
※申込書原本は相模原吹奏楽連盟保管用として、コピーの2部は放送原稿、もう1部は県本部に送りプログラム作成のための原稿として使用する。  
※曲目等申込書に記載された内容は、実施要項、プログラム、DVD、CD等コンクールに関する目的以外には使用しない。
9. プログラム作成用原稿および放送原稿として使用するのので、楷書ではっきり記入すること。また記入漏れや不備が内容に十分に注意すること。
10. 支部代表として県大会に出場する場合は、今回提出する「曲目等申込書」を使用するので、改めて曲目等申込書を提出する必要はない。

## 曲目申込書のフォーム入力をお忘れなく

フォームURL（リンクのQRコードは右下を参照）

<https://docs.google.com/forms/d/e/>

1FAIpQLSfE-02F2I9\_03djxgDEtrNY6p1yp8yWjNCQPLTU5W-9gMyRTQ/viewform





令和7年度(2025年)  
第26回支部吹奏楽コンクール  
参加申込書

参加支部	相模原支部	参加部門	0	整理番号 (記入しない)	相模原	—
ふりがな	#N/A					参加形態
団体名	#N/A					0
団体所在地	〒	#N/A				
	住所	#N/A				
	TEL	#N/A		FAX	#N/A	
連絡責任者	ふりがな			印	携帯電話番号	
	氏名					
	メールアドレス					

部員数 調査	コンクール申込時点での 在籍人数を入力してください。	中学1年	中学2年	中学3年	高校1年	高校2年	高校3年	合計
								0

大会役員 調査	大会運営にご協力ください。 役員が可能な日程とお名前 をご記入ください。	日 程			氏 名			
		7月						

上記のとおり、第26回支部吹奏楽コンクールへの参加を申込みます。  
 令和7年(2025年) 月 日  
 学校長(団体長) 職印  
 相模原吹奏楽連盟 理事長 小磯 滋 様

年度会費の振込受領証 または  
各連盟発行の年度会費領収証  
のコピーを貼付けすること。  
枠からはみ出しても構いません。

大会参加費等の振込受領証の  
コピーを貼付けすること。  
枠からはみ出しても構いません。

※参加申込書に記入された内容は、コンクール運営業務以外の目的では使用いたしません。  
 ※必要事項を記入(入力)のうえ、指定された期間内に郵送(レターパックプラス(赤))で  
 1部(原本A4サイズ)提出すること。  
 (当日消印有効)(必ず控えをとっておくこと)  
 ※期間内に申込みのない場合は、理由のいかに関わらず受け付けません。また、申込み期間前の申込みも受け付け

ない。

相模原吹奏楽連盟 理事長 小磯 滋 様

令和7年(2025年) 月 日

部 門	O		整理番号 (記入しない)	-		
ふりがな	#N/A				参加形態	
団 体 名	#N/A				O	
団体所在地	〒	#N/A				
	#N/A					
	TEL	#N/A		FAX	#N/A	
ふりがな	O		印	携帯電話番号		
連絡責任者	O			O		
	メールアドレス	O				
ふりがな			出演者数 (指揮者を除く)			
指揮者名				名		
他団体の指揮		ありの場合 →		ピアノ		
課 題 曲						
自 由 曲	曲 名	ふりがな				
		邦 文				
		Spelling				
	作 曲 者	ふりがな		Spelling		
		邦 文		生 没 年	年	~ 年
	編 曲 者	ふりがな		Spelling		
邦 文						
使用楽譜	出版社名					
使用 打楽器 一覧 (ハープを含む)					搬入 補助員	名
オフステージ申請	※「あり」の場合 右のア〜ウに記入	ア 回数	回	イ 楽器	人数	名
		ウ 演奏場所	その他の場合は、 場所を記入→			
著作権 について	※演奏許諾 を要しないもの	ア 出版されている楽譜及び編曲楽譜で、わが国で演奏許諾を得られているものである。 イ 各国が定める作曲者の著作権保護期間を経過、またはすでに50年の保護期間が過ぎている (2018.12.30以前)ため編曲の承諾を要しないものである。				
右のア〜オのい ずれか該当する 記号を選択してく ださい。↓	※演奏許諾 を要するもの	ウ 著作権の存在する曲を編曲したが、著作権者に編曲・演奏許諾を得ているものである。 エ レンタル楽譜等で、演奏許諾を得ているものである。 オ 自楽団のための委嘱作品あるいは編曲作品で未出版だが、演奏許諾を得ているものである。				
	許諾先					

O記入(入力)された内容は、コンクール運営業務以外の目的では使用いたしません。(はっきりと正確に記入(入力)すること)

※必要事項を記入(入力)のうえ、A4サイズで印刷し、指定された期間内に4部(原本1部+コピー3部)を郵送  
(レターパックプラス(赤))で提出すること。(当日消印有効)

- 提出後の曲目変更は認めません。必ず控え(コピー)をとっておくこと。
- 自由曲スコアの表紙と第1ページ(作曲者、編曲者、出版社それぞれの和文及び欧文が確認できるページ。併せて、組曲等複数の楽章を演奏する場合は、演奏するそれぞれの楽章の和文、欧文が確認できるページ(または、各楽章のスコアの第1ページ目)のコピー(A4サイズ)も提出すること。  
必ず団体名を記入すること。
- 演奏許諾書(A4サイズ)等が必要なものを同封すること。

※期間内に申込みのない場合は、理由のいかんに関わらず受け付けない。また、期間前の申込みも受け付けない。

令和7年度 第26回相模原吹奏楽コンクール  
入場券・プログラム予約申込書

整理番号

-

2025年 月 日

団体名	
責任者(顧問)氏名	(印)

以下の通り、入場券・プログラムの予約申し込みをいたします。

### 入場券購入申込書

7月26日(1日目)	7月27日(2日目)	購入希望合計枚数
枚	枚	枚

※両日とも、入場券は1枚1,000円です。

購入金額	円
※希望合計枚数×1,000の金額を記入	

### プログラム購入申込書

購入希望部数
部

※予約プログラムは1部400円です。

購入金額	円
※希望部数×400の金額を記入	

(注意)

- ※ この申込書は、5月25日(日)の説明会当日に受付で提出してください。
- ※ **予約申し込みがない場合も、0(ゼロ)と記入の上、必ず提出してください。**
- ※ 代金は、説明会で配付される郵便振替用紙を使い、6月9日(月)までに支払ってください。